

2022年6月28日

報道関係各位

三菱地所株式会社
高松空港株式会社

**障がいのある子どもたちの絵画コンクール「キラキラっとアートコンクール」関連企画
アート県・ため池県 香川の玄関口 高松空港でワークショップ開催
「みんなで描こう!『かがわ・わくわくため池』」**

三菱地所株式会社と高松空港株式会社は、障がいのある子どもたちの絵画コンクール「キラキラっとアートコンクール」※1 関連企画として8月8日(月)に高松空港にて「みんなで描こう!『かがわ・わくわくため池』」と題した体験型ワークショップを開催します。

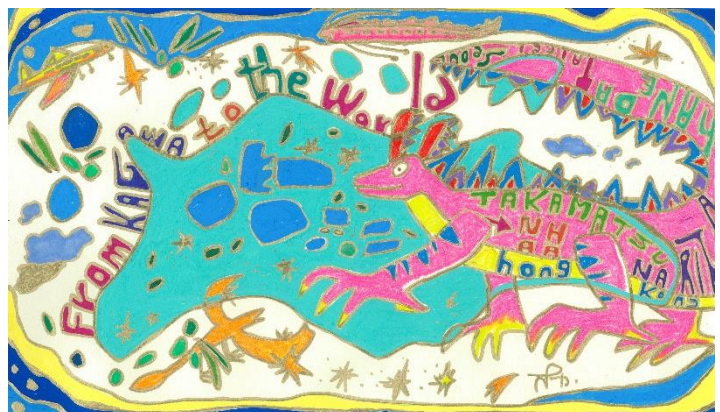
今回のワークショップは、絵画コンクールを通じて障がいのある子どもたちの才能と可能性の応援を続けている三菱地所が、子どもたちに絵を描く楽しさや感動を味わってもらう新たな機会として開催します。当コンクールの優秀賞作品展会場として毎年作品を展示し、「アート県」としても知られる香川県の玄関口として発信を続けている高松空港と共に、アート制作を介して子どもたちを応援する地域とのコミュニケーションを深めます。

講師には、当コンクール協力先でもある社会福祉法人東京コロニーの、アートビリティ※2 登録作家である岡崎妙子氏を招き、「ため池県」としての香川県に着目した岡崎氏が描く大きな池を下絵に、子どもたちが思い思いの色を塗ったり、好きなものを描き加えたりしながら一つの大きな作品を完成させます。完成した作品は同空港内に展示し、「瀬戸内国際芸術祭 2022」が開催されている瀬戸内香川の玄関口をアートで彩ります。

※1 キラキラっとアートコンクール・・・障がいのある子どもたちの可能性を応援したいとの思いから、2002年にスタートし本年度21回目の開催となる三菱地所グループの社会貢献活動。

※2 アートビリティ・・・1986年に社会福祉法人東京コロニーが設立した障がい者アートライブラリー。現在約200名の作家による約6,000点の作品がストックされ、印刷物等の媒体に貸し出されています。

なお高松空港は、三菱地所グループのノウハウを駆使し、「地域から愛される空港づくり」を目指し、様々な空港活性化策を実施しています。今回は、子どもたちが自由な発想で地元・香川県を表現する感動や喜びを体験することで自己の可能性が広がることを願うとともに、展示を通じてアートの魅力や多様性の意義を発信してまいります。



▲岡崎 妙子さんのイメージスケッチ (左) と作品 (右)

※イメージであり当日の下絵ではありません。

■ワークショップ概要（予定）

開催日：2022年8月8日（月）13:00～16:30（予定） 受付開始 12:30

会場：高松空港旅客ターミナルビル 2階国際線出発ロビー（高松市香南町岡 1312 番地 7）

<https://www.takamatsu-airport.com/>

対象：何らかの障がいのある小学生（学年は問いません）

参加費：無料 *会場までの交通費は各自負担

定員：20名程度 *付き添いの方1名まではそばでご覧いただけます。

お申込み：キラキラとアートコンクール Web サイトの専用フォームよりお申込み

<https://kira-art.jp/> *申込多数の場合抽選

講師：岡崎 妙子氏

その他：高松空港旅客ターミナルビル見学ミニツアー（約30分）が含まれています。

共催：三菱地所株式会社、高松空港株式会社

協力：社会福祉法人東京コロニー アートビリティ

■岡崎 妙子（おかざき たえこ）氏 プロフィール

1977年生まれ。アートビリティ登録作家。

物心ついた頃から絵を描き始める。

音楽を聴きながら、音を色で表現したり、楽曲の世界を表現したり、まだ見ぬ世界に想いを馳せ、描くことを楽しんでいる。

エキゾチックな作風が特徴。

作品集：<https://www.artbility.com/library/artist.php?id=5079>



■ワークショップ内容（予定）

高松空港旅客ターミナルビル2階国際線出発ロビーのイベントスペースの床に敷いた大きなキャンバスに岡崎氏が予め下絵を描いたものに、参加者が自由に描き、彩色します。

以上